

下草野地区 (第18号)

地域づくり協議会だより

発行元

令和元年 6月 1日発行

下草野地区地域づくり協議会 会長 清水庄衛

編集事務局

下草野まちづくりセンター
TFI 0749-74-2340
FAX.0749-74-1445
長浜市北ノ郷 105

新たな体制でスタート！

会長就任あいさつ

協議会 会長 清水庄衛



先日の総会で、今年度より下草野地域づくり協議会の会長という重責を担うことになりました、飯山町の清水庄衛です。元よりそのような器ではございませんが、「安全で安心して暮らせる下草野地区」の地域づくりに尽くしたいと思いますので、ご協力ご支援をお願いします。

下草野地域の将来人口

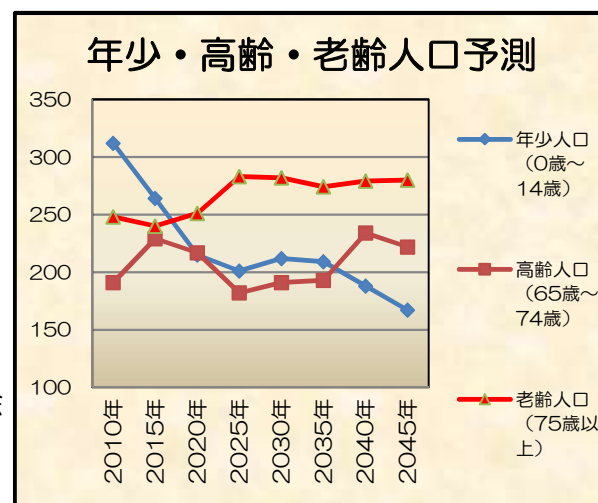
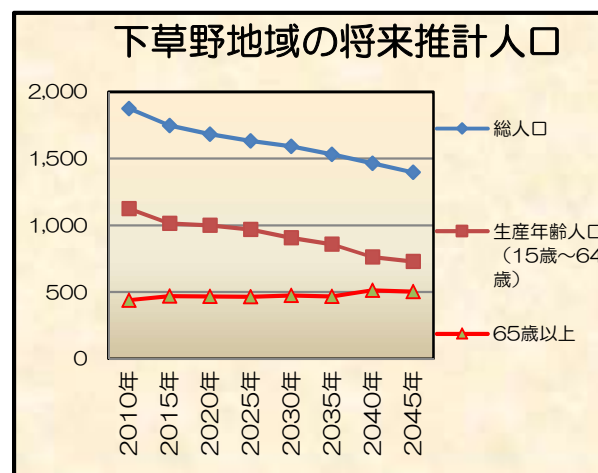
さて昨年の連合自治会で「各地区の人口予測」事業が取組まれ下草野地区の将来人口予測が報告されました。その報告では「2015年の調査で1748名であった人口が2045年(26年後)には1397名(▲351)まで減少し高齢人口(65歳以上)の割合が27%から36%まで上昇する。近い将来の2025年では人口は114名減少し高齢人口比率も1.5%上昇する。」となっています。

これから地域を支える世代

少子高齢化の波を食い止めることは不可能であります、悲観してばかりいても何も変わりません。若い人が減っていくことには問題がありますが、65歳以上の人口は2015年は469名、2025年は465名、2045年は502名と増加していきます。中でも65歳から74歳までは高齢という区切りになってはいますが、まだまだ元気で活躍できる世代でもあります。殆どの方が子育ても終わり、社会の生産活動からも卒業され、時間的にも余裕が生まれてくる時期となります。この世代の人たちが協力し今後増加していくであろう75歳以上の世代の人たちを支えていければ「少子高齢化社会の不安」は少しは緩和されるのではないかと考えます。

今後の協議会

今年度より地域づくり協議会では、昨年度実施したアンケートに基づき要望の多かった生活支援の事業を取組んでいきたいと考えております。ポイント制を導入し、スタッフだけではなく時間のある人、誰もが楽しんで取組んでいただけるよう体制整備も行っていきたいと思ひます。また区民一人一人が、この地区で生活するのに困っていることを気軽に相談できるような協議会にしていきたいと考えております。「やれる人が(時間がある人)」「やれる時期に(元気なうち)」「豊かな経験や能力をいかして」をモットーにみんなで住みよい下草野地域にしていきたいと思ひます。区民の皆様のご協力をよろしくお願い致します。



お知らせ

地域づくり協議会では当面左記の行事を予定しています。詳しくは、後日チラシなどでお知らせしますので、ご参加ください。

- ※ 下草野ホテル祭り (6月8日午後3時より)
- ※ 早朝歩こう大会 (8月11日)
- ※ 下草野秋祭り (10月20日)
- ※ 人材バンクの募集 (7月より募集開始)
- ※ 買物支援 (試行後9月より実施予定)
- ※ 環境整備事業 (9月頃より実施予定)

地域づくり協議会

主な業務

- ◆ 地域の見回り (点検)
- ◆ 住民との話し合い (企画・進行)
- ◆ 話し合いからの課題の洗い出し
- ◆ 地域づくり協議会の運営補助など

はじめまして、この度「地域活力プランナー」に採用して頂きました。伏木梨絵 (ふしきりえ) です。

子ども達の通っていた浅井小学校の役員やボランティアを通じて地域の方々と関わらせて頂く機会が増え、何かお役に立てることはないかと思ひ、応募しました。

微力ですが、一生懸命取り組んでいきたいと思ひますのでご意見やアドバイスを頂けるとありがたいです。下草野まちづくりセンターにいますので電話やお気軽お越しください。



下草野まちづくりセンター 気軽に 参加ください。 来てください。

下草野まちづくりセンターで開催している主な事業の紹介です。

プラチナ世代いきいき講座

下草野地区に住まわれているおおむね60歳以上の方を対象に「地域の高齢者が集い、共に学ぶこと」を目的に「プラチナ世代いきいき講座」を年間8回開講しています。この講座でともに学び、お互いの情報交換ができます。



子ども学び座

子ども達が体験しながら学べる講座を今年度は年間17回を計画しています。異年齢との子ども同士との交流もでき、学校では学ぶことのできない課外授業も体験し、楽しく遊ぶことができます。

子育てサロン

未就園児の親子を対象とした子育て広場を毎月1回程度開催。参加者が遊びを通してふれあったり、保護者同士の情報交換や交流の場を提供しています。子どもはもちろん、保護者同士も仲良くなり、子育て中の保護者が気楽に集える場所となっています。



興味のある方を
お待ちしております。
詳しくは募集チラシ
をご覧ください。



平成31年度定期総会の報告

去る4月10日に平成31年度定期総会を下草野まちづくりセンターで開催しました。総会に提案された議案は、平成30年度事業報告・会計報告、地域づくり計画の見直し、規約改正、平成31年度事業計画・予算、役員改選についての五議案でした。審議の結果、全ての議案が承認されました。

その中で、今後の地域づくり協議会活動の基本となる「地域づくり計画の見直し」について、この紙面で報告させていただきます。



定期総会の様子

(提出された議案を慎重審議して頂きました。)

活動の基本となる地域づくり計画の内容は

見直しの理由

協議会は平成20年度発足以来、会則の目的を達成する為、各種事業を実施してきました。しかし、10年が経過し、より少子高齢化の進む中、生活面を中心に新たな課題が生じてきました。その様な中、住み続けたいと思える地域づくりの一役を担える団体として、さらに成長して行く必要があり、当面する新たな課題を解決するため、計画の見直しを行う必要性が生じてきました。

新たな取り組み

協議会は、地域住民による、地域住民のための、地域住民で構成されている組織です。その利点を生かし、誰もが住み続けたいと思える地域を目指し、従来から行っているふれあい型イベント活動に加えて、「お互いさまのまちづくり」を基本コンセプトとして新たに生活支援に関する活動も取り組みます。

活動の基本的な概念

地域づくり協議会は、自治会や各種団体などの参画や協力を得ながら、「地域のことは地域で解決する」をモットーに事業を実施します。具体的には、下記の将来像をもとに、地域の課題の解決にむけて各種事業を行い、誰もが地域への愛着と誇りを持って、生き生きと安心して暮らせる住みよいまちづくりを進めます。



将来像を実現するための具体的な組織構成は

当面する課題解決のために、従来の部会から、解り易く実行性のある組織として三体制(地域生活応援隊・ふれあいイベント隊・情報発信隊)に改革し、課題解決に向けて事業を行います

下草野地域の将来像

- ◇ 安全で安心して暮らせる地域
- ◇ 人と人がつながりのある地域
- ◇ 地域を愛し、住み続けたいと思える地域

実行組織の紹介

①地域生活応援隊

部長 和田 秀一
副部長 山田 哲雄

「自分たちの地域は自分たちで創る」という考えのもと、日常生活の中でみんなが困っていることに対し、「お互いさまでまちづくり」を基本今コンセプトとして、ちよこっと支援的な活動を行う事により、安全で安心して暮らせる地域づくりの一役を担う。



『具体的な活動』

- ◇ 高齢者が困っていることに対する移動支援活動
- ◇ 買物難民支援、サロン活動支援など
- ◇ 高齢化社会で手薄になった環境美化に対する支援活動
- ◇ 草野川雑木伐採・通学路草刈・ゴミゼロ作戦など

今年度の

まちづくり推進委員紹介

草野 信弘	(北ノ郷町)
中川 秋雄	(東野町)
伊吹 修	(小野寺町)
狩野 勝徳	(醍醐町)
新川 由基	(徳山町)
丸山 久徳	(飯山町)
山田 哲雄	(当目町)
山崎 久徳	(大門町)
北川 義治	(乗倉町)
和田 秀一	(西主計町)
伊藤 雄一	(東主計町)
伊吹 辰彦	(南郷町)
那須 謙一	(浅井高原町)
藤井 雄二	(高尾町)

人材バンクの募集について

- ◇ 地域の人とお話しながら活動したい！
- ◇ 少し時間が出来たらお手伝いできることないかな？
- ◇ ○○のことなら教えられる

元気な定年退職者

主婦どなたでも大歓迎!!

まずは、登録してみませんか？

(7月上旬募集開始予定)



下草野助け合いの地域づくり推進事業
下草野地域おこし協力隊
「お互いさまでまちづくり」



ポイント制度の概要について

下草野地域づくり協議会が、地域の課題解決に向け取り組むボランティア活動を通じ社会貢献することを積極的に奨励し、「お互いさまのまちづくり」を推進することを目的とした取り組みを行っていきます。

まずは、「人材バンク」に登録していただきます。登録していただいた後、各種イベントのお手伝い・環境美化に関する活動・新たに始まる買い物支援などに協力していただいた方にポイントを付します。

ポイントは、年度末にポイントの累計に応じた相当品を地域貢献への感謝状の副賞として協議会から贈呈させていただきます。(詳細は、今後お知らせしていきます。)



下草野地区地域づくり協議会って??

地域住民による、地域住民のための、地域住民で構成されている組織です。「地域にお住まいの皆様、協議会の活動に対し、ご理解ご協力をよろしくお願いします。」